



meet @ post

2nd group

**Ushijima Koutarou**

**Osaki Nobuyuki**

**Kita Kodai**

**Kim Saji**

**Sakaguchi Kana**

**/ Futatsugi Shiori**

**Tanaka Natsuko**

**Hayashi Aoi**

**Hirano Yasuko**

**Furusaka Haruka**

**Mori Taizo**

**Yakushigawa Chiharu**

**Yamashita Kazuya**

×

**Gallery PARC**

2010年7月の開設以来、およそ10年に渡って展覧会の開催を主として活動してきたGallery PARCは、現在・今後想定できる社会状況の変化に柔軟に対応すべく、2020年4月末をもって一旦は展覧会開催を中止し、その活動内容を変更いたしました。

この活動内容の変更にともない、2020年7月よりオンライン・ストア **[ parc store ]** を開設し、これまでに展覧会を開催したアーティストの新作・旧作を中心に、作品集やグッズ、プロジェクトやコミッションワークなどの進行形・未来形でのクリエイションの販売に取り組んでいます。

**m@p**

meet @ post

2nd group

Ushijima Koutarou

Osaki Nobuyuki

Kita Kodai

Kim Saji

Sakaguchi Kana

/ Futatsugi Shiori

Tanaka Natsuko

Hayashi Aoi

Hirano Yasuko

Furusaka Haruka

Mori Taizo

Yakushigawa Chiharu

Yamashita Kazuya

×

Gallery PARC

この **[ parc store ]** の開設と同時にスタートした、新たな作品販売プロジェクト **m@p** 。

「meet at post = ポストで出会う」をコンセプトとする本プロジェクトは、これまで「未知と出会う」ためにギャラリーや展覧会に足を運んでいただいていたみなさまの元(ポスト)へ、アーティストとギャラリーが協働により出かけて行くものです。

アーティストが設定したパッケージを購入いただくことで、購入者には以後の1年間(3ヶ月ごと全4回)に渡って、アーティストのクリエイションを「角2封筒」に込めて、ご自宅のポストに郵送するものです。

パッケージは販売価格を一律50,000円(税込・税別)、サイズを角2封筒(A4サイズ相当)までとする「スタンダード」と、価格・サイズを作家が自由に設定した「プレミアム」を設定。特に「スタンダード」はアーティストの現在の生活・制作へのサポートとなるよう、パルクの手数料・諸経費を差し引いた40,000円をご購入後ただちにアーティストにお渡しするものとしています。

いずれのパッケージもその初回発送分については具体的な内容を公開しますが、2回目以降の発送分は非公開として、購入者のみなさまには、ポストや封筒を開くことで「未知と出会う体験」をご購入いただくものとなります。

7月に1stグループとして、大洲大作・菅かおる・小出麻代・田中和人・田中秀介・ベリーマキコ・麥生田兵吾・むらたちひろ・山岡敏明・ヤマガミユキヒロ・山添潤・山本聖子の12名の販売を開始した **m@p** は、9月7日よりその2ndグループの発売を開始いたします。

アーティスト・ラインナップは、牛島光太郎、大崎のぶゆき、来田広大、金サジ、坂口佳奈、二木詩織、田中奈津子、林葵衣、平野泰子、ふるさかはるか、森太三、薬師川千晴、山下和也の12名。

自身の代表作や現在に取り組んでいる作品を **m@p** という構造を活用して展開したもの、新たな作品展開へのスタディやプロトタイプとなるもの、購入者とのコミュニケーションにより作品に変化を取り入れるものなど、これまで以上に幅広いプランが提示されています。

展覧会という場や形式を見つめ直し、今できること・やってみたいことにアーティストとギャラリーが協働で取り組むプロジェクト **m@p** は、購入者を「鑑賞者」として、「未知」に出会い、体験していただくものです。

鑑賞者の皆様にとっては、まだまだ先の見通しづらいこれからの1年間の暮らしの中で、ポストでの未知との出会いが、ささやかな楽しみとなっていたいただければ幸いです。

アーティストやパッケージ、その他詳細情報は下記よりご確認ください。

Gallery PARC webサイト <http://www.galleryparc.com>

Gallery PARCオンライン・ストア **[ parc store ]** <https://www.parcstore.com>



meet @ post

2nd group

Ushijima Koutarou

Osaki Nobuyuki

Kita Kodai

Kim Saji

Sakaguchi Kana

/ Futatsugi Shiori

Tanaka Natsuko

Hayashi Aoi

Hirano Yasuko

Furusaka Haruka

Mori Taizo

Yakushigawa Chiharu

Yamashita Kazuya

×

Gallery PARC

## 2ndグループ ラインナップと内容

### 牛島 光太郎 Ushijima Koutarou

#### スタンダード

牛島が7年前から描きためたシリーズ作品《一枚物語》。1枚の紙の上の絵と言葉の微妙なズレは、鑑賞者の想像を掻き立て、それぞれの物語が立ち上がるユニークな作品を、4回の発送を通じて全11点をお届け。初回には4月刊行の『一枚物語』も同封。

#### ■初回封入内容

- ・書籍『一枚物語』(2020年4月刊行・192ページ、定価1760円)
- ・[m@p]のために制作した「一枚物語」(210mm×148mm/クリームコットン紙に色ペン) 2枚

#### プレミアム

日常を垣間見れるモノを、言葉を刺繍したオーガジーの布による袋に封じたシリーズ作品「匿名の家」。モノに垣間見る小さな歴史、言葉による想起、布と刺繍による手の痕跡。異なる要素がひとつの作品に構成される本作品は、見るたびにそこに想う時間や物語の変化を楽しめます。



### 大崎 のぶゆき Osaki Nobuyuki

#### スタンダード

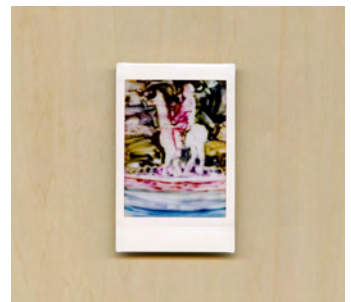
「記憶や思い出をユニークピースでありマルチプルだと考える」と語る大崎。これまでに出会った人々を絵葉書サイズの紙に描き、水に浸けられることでイメージが溶けていくシリーズ《untitled album photo》から3点と、その作品集をお届け。

#### ■初回封入内容

- ・《untitled album photo (House, Car Green 1.)》
- Cプリント ※イメージサイズ15.2×10.2cm シート21×29.7cm

#### プレミアム

記憶や時間、過去／現在／未来について考え、取り組んでいる近作より《日時計》と《untitled album photo》をお届けする。4回目には《untitled album photo》の作品集(120p、フルカラーを予定)も同封。同一のテーマ、思考から派生した2つの作品シリーズが、鑑賞者の「これから」に寄り添う時、どのような過去／現在／未来を辿るのだろうか。



### 来田 広大 Kita Kodai

#### スタンダード

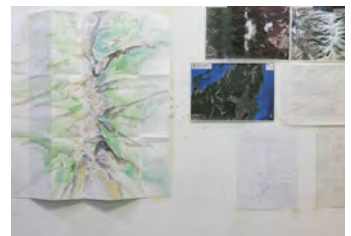
山に登ったフィールドワークをもとに、チョークによる絵画などを制作してきた来田。初回には6月に縦走した八ヶ岳(長野・山梨)の経験を、2回目は8月の安達太良山・一切経山(福島)の経験をもとに制作したドローイングをお届けする。しかし、その後の【行先未定】。登ってみないと分からない「未知」が想像させる楽しさを、実際の経験より描かれたドローイングから楽しんでいただける。

#### ■初回封入内容

- ・Map Drawing 1点 【八ヶ岳(長野・山梨県/6月)】(64.5×64.5cm・紙に鉛筆、コンテ)
- ※今年の6月初旬に八ヶ岳を縦走した経験をもとに制作したドローイング。

#### プレミアム

購入者の希望する山(場所)に来田が赴き、フィールドワークにより制作した作品をお届けします。普段、町や道から見るだけの山々、かつて行った自分だけのお気に入りの場所、行ったことのない風景などに、来田の絵画を通して出会う本プランは、Google マップやストリートビューにはない体験を提供します。





meet @ post

2nd group

Ushijima Koutarou

Osaki Nobuyuki

Kita Kodai

Kim Saji

Sakaguchi Kana

/ Futatsugi Shiori

Tanaka Natsuko

Hayashi Aoi

Hirano Yasuko

Furusaka Haruka

Mori Taizo

Yakushigawa Chiharu

Yamashita Kazuya

×

Gallery PARC

## 2ndグループ ラインナップと内容

### 金 サジ Kim Saji

#### スタンダード

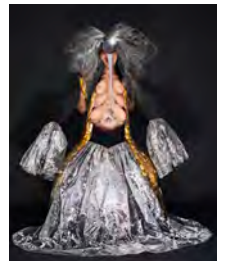
歴史や伝承をリサーチする中で「物語」を産み出し、その登場人物の肖像やシーンを写真によって切り取る金サジは、2020年のコロナ禍の体験から物語を創作し、映像作家、ダンサー、音楽家などと一緒に映像作品《AMA～ウィルスとおよぐ～(仮)》を現在制作しています。[m@p]ではこの制作のプロセスに生まれた写真、音源、ラフスケッチ、言葉、エスキースなど、作品のタネでありカケラたちを封筒に入れてお届けします。

#### ■初回封入内容

・写真(インクジェットプリント) シートサイズ:203×254mm

#### プレミアム

金サジが生み出した「物語」をもとに、映像作家たちとの協働で制作している映像作品《AMA～ウィルスとおよぐ～(仮)》は、金サジ本人による写真作品の制作も並行して進められています。プレミアムではこの物語の人物やシーンなどをこれまでの手法で紡いだ写真作品シリーズを4回に分けてお届けします。映像作品とは異なる魅力や物語のあり方を楽しんでいただけます。



### 坂口 佳奈・二木 詩織 Sakaguchi Kana・Futatsugi Shiori

#### スタンダード

体験を手がかりに、絵画作品を中心に制作する坂口と、パフォーマンスや映像作品に展開させる二木は、2019年より共同制作をはじめた。現在、長野と東京に離れて暮らす二人は、この状況の中での作品制作の実践『新しい生活様式』として、お互いの生活をメール、電話、手紙などで伝え合う定期連絡を始め、文章・絵・映像・アイテムなどを交換しあっている。[m@p]ではこのやり取りの過程をまとめた冊子、関連するアイテムや作品をお送りする。

#### ■初回封入内容

・Gallery PARCでの展示『キャンプができたらいいな。』の展示記録集  
・『新しい生活様式-summer-』(B5サイズ冊子)、関連する作品・アイテム

#### プレミアム

坂口・二木の3ヶ月ごとのやり取りや行動の痕跡をまとめた冊子『新しい生活様式』は季節ごとに制作されるが、プレミアムではこの冊子とともに、関連するアイテムや作品が毎回に届けられる。絵画、写真、映像などの作品は大型のものも多く、同梱される指示書によってそれぞれインスタレーションとして展示可能となる。



### 田中 奈津子 Tanaka Natsuko

#### スタンダード

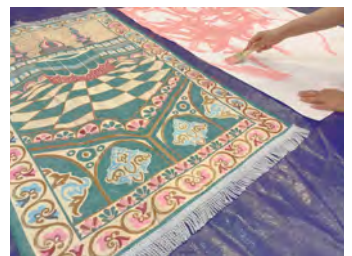
4月よりジャカルタでの生活を始めている田中は、「描くこと」をキャンパス上だけの事とするのではなく、「そこ」の時間や空間、歴史や暮らしなどに意識を向け、「そこ」に絵画を立ち上げてきました。未知の国で徐々に知識や経験、暮らしを獲得する田中が、これからどのような「描くこと」に取り組むのか、その進行形の現在をお楽しみください。

#### ■初回封入内容

・インドネシアでの生活で手に入れた紙、布、絵具、ドロイーグ等を組み合わせ、テキスト等を添えて制作した手作りZINEをお送りいたします。

#### プレミアム

インドネシアで見かけるムスリムの礼拝。田中にはその場で使用される色鮮やかな礼拝用のマット「サッジャーダ」が、布や絵が持つ包容力により人々に祈りの場を与えていることが、自身にとっての「キャンパスに描く」行為に重なったといえます。プレミアムでは、インドネシアで手に入れた布素材と描画を組み合わせて、誰かの「祈りの場」となる作品をお送りします。





meet @ post

2nd group

Ushijima Koutarou

Osaki Nobuyuki

Kita Kodai

Kim Saji

Sakaguchi Kana

/ Futatsugi Shiori

Tanaka Natsuko

Hayashi Aoi

Hirano Yasuko

Furusaka Haruka

Mori Taizo

Yakushigawa Chiharu

Yamashita Kazuya

×

Gallery PARC

## 2ndグループ ラインナップと内容

### 林 葵衣 Hayashi Aoi

#### スタンダード

自身の発話による唇の動きをキャンバスや壁に写しとる作品を制作している林は、初回に発送する「How are you?」を写しとった作品を手がかりに、購入者との間に往復書簡の要素を取り入れる。キャンバスの上に口紅の跡として残る、返答と応答による短いやりとりの軌跡は、これからの未知なる1年に、互いの「音沙汰」を聞き合うコミュニケーションでもある。

#### ■初回封入内容

・《How are you? | 調子はどうですか?》  
キャンバスに口紅、18×18cm、2020年

#### プレミアム

発話の痕跡を留めた作品構造をベースに、初回・2回目は林のステートメント(声明)の日本語・英語がFAX用紙を支持体に届けられる。3回目・4回目には購入者との対話を重ねる中で拾い上げたテキストをもとにした作品を届けます。これらは購入者の希望の支持体(キャンバスなどのほか、ご自宅の壁面なども可)を選択可能。



### 平野 泰子 Hirano Yasuko

#### スタンダード

カラーフィールドペインティングを主として絵画制作を続ける平野は、これまで作品制作を繰り返す中で画面に現れてくる「あるカタチ(構図や図形)」をモチーフにした作品を展開させる。かつての行為や営みの中に生じた痕跡を取り出し、新たな時間と空間に接続してみせる今回のアプローチにより、平野の作品がどのように変化するかはまだわかりませんが、お届けする作品に鑑賞者とその時々(の生)を見出していただければ。

#### ■初回封入内容

・《Superposition》(厚紙に油彩、240×140×1mm)

#### プレミアム

継続して制作している《Twilight》の新作絵画作品を1点ずつ4回に渡りお届けします。絵具を塗り重ねることによって生じるノイズを手がかりに、そこに色や光の空間・時間を手繰り寄せさせる手法により、鑑賞者に遠く・近く、かつて・これからの風景を想像させます。



### ふるさかはるか Furusaka Haruka

#### スタンダード

木版画家・ふるさかはるかは、自然の素材や現象、そこにある人や暮らしなどを眼差し、そこから版画を制作します。一片の木材のカタチや木目を観察しながら丁寧に版を彫り、採集した藍や土絵の具を用いた版画制作は、次にその版木を木目に従って割り、そこに生まれた新たなカタチを受けて次の版へと展開します。一片の木に森や自然を思い、そこに寄り添いながら手を動かすことで現れてくるシリーズ《ソマの舟》から4つの作品をお届けします。

#### ■初回封入内容

・《Leaving》 227x176mm、木版、土藍紙、2020  
※刷り具合は1点ごとに少しずつ異なります。

#### プレミアム

津軽の人びとの「自然から読み取るサイン」を示唆する何気ない言葉を取材し、その言葉と木のもつ自然の形とを協調させるように制作したシリーズ《ことづての声》から、木版画(2点)とドローイング(1点)、その版木を4回に分けてお届けします。津軽で集めた土と、栽培した藍の葉から抽出した絵具を使用しています。



## 2ndグループ ラインナップと内容

### 森太三 Mori Taizo

#### スタンダード

粘土や紙片、木片などの身近な物質に、手による単純な繰り返し  
の行為を加え、それらを集積することでひとつの時間・空間・痕跡  
をつくる森太三。『昨日と今日が存在したことを証明するため』  
に、1日1枚、連続した2日間で描いた線描《昨日と今日のドロー  
イング》を毎回(2枚づつ4回)を送る。一年後、この『同じようで違う  
日々の集積』に私たちは何を見るのでしょうか。

#### ■初回封入内容

《昨日と今日のドローイング》 2枚  
合板にドローイング(各B5~A4サイズ程度、ペン・色鉛筆・メディウム)

#### プレミアム

『昨日と今日が存在したことを証明するため』に、1連続した2日  
間で木片を積層させた彫刻《昨日と今日の積層》を4回に分けてお  
送りする。一年後、この『同じようで違う日々の積層』を見る私た  
ちは、どのような時間を思うのでしょうか。



### 薬師川 千晴 Yakushigawa Chiharu

#### スタンダード

異なる色を付けた右手と左手を紙の上で手を合わせると、2色の  
絵具は顔料の粒子はそのままに互いに入り込み、交わる。2018年  
から薬師川が取り組む《右手と左手のドローイング》シリーズを  
展開させる[m@p]では、片方の手につける色を購入者から聞き  
取り、それに合う色を薬師川が選択して制作することで、《右手と  
左手のドローイング》は「あなたとのドローイング」ともなる。

#### ■初回封入内容

・《右手と左手のドローイング》(額なし) 1点  
210×297mm(A4) / 顔料・ケント紙 / 練りこみテンペラ  
・好きな色についてのアンケートハガキ

#### プレミアム

「あなたの好きな色と、好きな時間を教えてください」。スタン  
ダードでは「色」に限定していたリサーチを、ここでは「時間」を含め  
たものとして、《右手と左手のドローイング》シリーズを展開す  
る。購入者へのリサーチはより抽象的なものとなり、作家と購入  
者の関係性が回を追うごとに入り込み、交わる作品を提案する。



### 山下 和也 Yamashita Kazuya

#### スタンダード

日本画家であり東洋絵画修理技術者として活動する山下は、平安  
~鎌倉時代の優れた和様・かな書の筆跡を觀賞用に仕立てた古筆  
切(こひつぎれ)から着想を得て、「光」をテーマとした「光筆切(こ  
うひつぎれ)」のシリーズをお届けします。初回は平家納経などの  
装飾経から着想し、旧約聖書の創世記第1章冒頭「天地創造」を万  
葉仮名混じりで写経した「世以書 彩書経」と「世以書 金銀混書  
経」の2種類からお選びいただけます。

#### ■初回封入内容

・「光筆切」として、《世以書 彩書経》または《世以書 金銀混書経》から1点

#### プレミアム

山下が取り組んできた岡両画(もうりょうが)の作品の中から、《松  
風》《松風(弐)》《須磨》《玄象》の4点を新たに描き下ろし。極度  
に薄い墨と僅かな筆致で描かれた岡両画は、狩野派をはじめ、長谷  
川等伯、俵屋宗達など、日本の水墨画史上に多大な影響を与えた  
ものです。和紙の上の消え入りそうな画は、自然の風景がそうで  
あるように、外光の変化に応じてその在り方を変容させます。



m@p

meet @ post

2nd group

Ushijima Koutarou

Osaki Nobuyuki

Kita Kodai

Kim Saji

Sakaguchi Kana

/ Futatsugi Shiori

Tanaka Natsuko

Hayashi Aoi

Hirano Yasuko

Furusaka Haruka

Mori Taizo

Yakushigawa Chiharu

Yamashita Kazuya

×

Gallery PARC